

いっぱい質問

行政の巻を問う



廣方 悟 議員
八丁峠トンネル完成に向けての新しいまちづくり計画について 9P

赤間 幸弘 議員
高齢者対策について 9P

浦田 吉彦 議員
学校がなくなる。その後は 10P

山倉 敏明 議員
教育行政について 10P

藤 伸一 議員
学校・保育所の芝生化について 11P

山本 幹雄 議員
産業振興行政について 11P

岩永利勝 議員
防災対策について 12P

中村 春夫 議員
熊ヶ畑地区がけ崩れの復旧について 12P

田淵千恵子 議員
市の活性化について 13P

田中 義幸 議員
D-STB導入時の付帯工事について 13P

田上 孝樹 議員
学校給食のアレルギー事故防止について 14P

14P

紙面の都合により、いっぱい質問の内容を680字以内でまとめています。

赤間 幸弘 議員

高齢者対策について



問. 要支援予防給付軽度介護が地元自治体に完全移行とあるが…

答. 要望活動等で反対をしていく 赤間議員姿勢である。

質 本市の高齢者人口と介護保険の要支援・要介護者数は、
松岡高齢者介護課長 平成25年8月31日現在、人口42181人、65歳以上13292人、高齢化率31.5%である。要支援者996人、要介護者2213人で、認定数は3209人、認定率は24.2%である。

質 本市の介護保険料は基準月額6500円であるが、福岡県・全国と比較するとどうか。
高年齢者介護課長 平成24年4月1日現在、福岡県内で一番高く、全国では5番目である。認定率が24.2%ということは約1万人が利用していない。この方々が介護保険を利用するようになれば給付費が上がり、当然、介護保険料が上がるということが予想される。「要支援予防給付軽度介護、2017年度中までに市町村に完全移行」という新聞報道もあり、

質 健康課及び高齢者介護課では独自事業を展開している。財源措置は決定していないが、
高年齢者介護課長 要支援の給付費は3億6101万7078円、要介護の給付費は47億3065万5371円である。

質 3億円超が単費になると財源不足が懸念されるが。
松岡市長 社会保障国民会議の報告案については、全体的に趣旨は賛同する。ただし、全国一律のサービスを取りやめる案であり、財政状況が豊かな自治体は良いが、嘉麻市のような財政状況が厳しい自治体にとっては非常に厳しい。近隣自治体・福岡県市長会・九州市長会等と連携を取



り、国に対し要望活動等を行い反対していく姿勢である。

廣方 悟 議員

八丁峠トンネル完成に向けての新しいまちづくり計画について



問. 新しい風、歴史の変革に合わせた具体的な計画を

答. 特に工場団地の調査等について 廣方議員では早急に26年度でやっていきたい

質 八丁峠トンネル開通は、標高1000m近くの自然の山々の要塞に阻まれ、産業、文化、あるいは高速インターまでの地理的不利な条件を解消し、企業誘致など新しい戦略がたてられる。そこで、トンネル工事の概要と供用開始時期はいつごろか。
山倉土木課長 トンネル延長は3.8km、甘木ICまで35分、供用開始予定は平成30年を

目標に進められている。
質 産業、文化の交流できる大動脈(国道322号八丁峠トンネル)の完成が5年後に現実のものとなる。今後、具体的な嘉麻市のまちづくりについて基本的な戦略を練っておく必要がある。そこで、嘉麻市の工場団地の現状はどうなっているのか。
秋山産業振興課長 市内の工場団地は完売済みである。
質 工場団地構想なく

しては、日々の企業誘致活動も無意味であり、団地構想計画の具体的な調査等を進めるべきである。
山口産業建設部長 平成26年度中に予算措置の方向で進めたい。
広域(朝倉市)観光ルートづくりについて
質 トンネル開通により朝倉市(秋月地区)と嘉麻市は数分の隣町になり、史跡、祭りなど共通する資源も数多くある。また、NHK

大河ドラマ軍師官兵衛の放映もまたとないチャンスであり、広域的なまちづくりについて具体的協議を朝倉市と進めるべきである。
産業振興課長 史跡、イベント等を活用して協議を重ねていく。
質 筑後平野からの新しい風、歴史が変わるまちづくりの計画に具体的な予算措置を。
松岡市長 市民に夢と希望が持てる、特に工場団地の調査等につい



工事が進んでいるトンネル入口付近

ては早急に平成26年度でやっていきたい。

山倉 敏明 議員

教育行政について

問. 道徳教育の充実に向けての取り組みをどのように進めているのか

答. 規範意識を身につけることを中心に進める

質 5年後、10年後の児童生徒数の変動等を考慮した嘉麻市の学校教育のあり方について、学力や体力、道徳教育、不登校、いじめ、学校の再編また校区の再編について質問する。初めに学力の現状について。

平田学校教育課長 NRT学力テストを本年4月に小学2～6年生を対象に国語、算数の2教科を実施し、総合で県平均50ポイントのところ49・8ポイントとわずかに届かなかったが、昨年よりポイントアップした。この成果は、2点の取り組みが有効だったと考える。1点目は全学年30人以下学級にしたこと。児童の現状を把握でき、個に応じた細かな指導が可能になってきた。2点目は夏季の補充学習を大学生や地域の方の学習サポーターを活用し、個別指導を行ったことにより、子ども

自身が課題克服に向けて意欲的に取り組むようになった。

質 道徳教育について尋ねる。文科省は「児童生徒が生命を大切にすることや他人を思いやる心、善悪の判断の規範意識等の道徳性を身につけること」と示している。人は生きていく上で道徳心を持つて生きていくことが必要であり、幼少からの道徳教育が極めて大切と考

えるが、教育委員会として道徳教育の充実に向けての取り組みをどのように進めているか。

秋吉教育部長 規範意識、決まりを守るとか、社会上のルール、物事の是非を学校がきちんと時間をかけて、一人ひとりに行きわたるような教育実践を行ってきた成果が表れてきている。今後も教育委員会として、道徳教育の中でも特に規範意識を身につけることを中心に進めていきたいと考



えている。

浦田 吉彦 議員

学校がなくなる。その後は

問. 5小学校閉校後の跡地利用はなる

答. 地元とも十分協議し、総合計画で対応する

質 嘉穂地区5校閉校後の跡地利用について聞く。九大、九工大、近大などの学生にアイデアを募ったり、大学の研究施設、宿泊、合宿施設や市営住宅など色々な利用法が考えられる。また、体育館は避難場所にもなるが、熱中症になったり凍えるような施設では困る。早急に整備すべきではないか。

畑嘉穂小学校開校準備室長 近隣の大学等で学校跡地を研究施設に活用した例がないか調査する。跡地活用検討委員会で地域の活性化につながる跡地利用計画を早急に策定する。

秋吉教育部長 来年3月が基準日となり大きな用途変更や内容の変更を伴うので、市長部局ともしっかりと調整しながら、地元の皆さんのご意見も聞きながら進める。

栗野教育長 跡地の活用に関わる意見、要望

を整理し、市長部局と調整を図りながら総合計画等にかかわる部分についても協議する。

イノシシ・シカ対策について

質 イノシシ・シカ対策で国の補助は2年延長されたが、「3戸以上が対象」とする規定で一番被害を受けている山間地などが残っている。かつて旧嘉穂町では、1戸でも町道舗装をするようにした。市の政策として、同じ

税金を払っているのだから、国の対象にならない地区を整備すべきではないか。

松岡市長 条例にするかどうかは別に、とにかく1戸であっても営んでおられるわけで、その対応はしなければならぬというのが基本と思う。

質 ハムや燻製の件はその後どうなっているか。

秋山産業振興課長 現在製作中で、9月下旬頃には道の駅うすいで



廃校後の学校施設は？

試験販売する予定。ペンションりんご村ではハンバーガーを開発、9月から提供している。

山本 幹雄 議員

産業振興行政について



問. 県下最低域の地方税及び人口減少にどう対応するか

答. 嘉麻工場団地(仮称)の建設に 山本議員
取組みたい

質 地方税収入は23年度決算で県下最低域、22年度国勢調査では人口減少が筑豊地域で最も多く5年で3322名、減少率では7.23%と福岡県下ワースト4位、この事と企業立地の関係はどう考えるのか。

質 秋山産業振興課長 企業を誘致することにより雇用が生まれ、人口減少に歯止めがきく。また税収の増加も期待でき、企業が市にもたらす影響は非常に大きいと考える。

質 田中副市長 嘉穂地区国道322号沿線の南東部に工場団地の造成計画を考えている。

質 地方税の減及び人口減少を踏まえ、工場団地についてどう考えるのか。

質 松岡市長 人口減を食い止めるためには企業誘致が最もよい。八丁峠トンネル開通後のチャンスを生かして工場団地造成を計画的に進め、人口減を食い止めるよう鋭意努力をしたい。

質 有善鳥獣対策について、今後の事業予定はどうなるのか。

質 産業振興課長 今年度事業として市内41地区、約55Kmを予定している。



千手地区322号バイパス

から3カ年の予定だ。※他に国民健康保険制度についても質問しました。

藤 伸一 議員

学校・保育所の芝生化について



問. 芝生化の取り組みの進捗状況は。

答. 年次的に計画して取り組んで 藤議員
いく。

質 過去において2回、芝生化の実施に向け質問したが、現在の進捗状況は。

野見山こども育成課長 芝生化関係費を本年度当初予算に計上し、モデル事業として鴨生保育所に、9月17日にNPO法人の方の指導を仰ぎ、地元の高齢者団体にも支援して頂きポット苗800本を植栽した。

質 今後、保育所全体で芝生化に向け、どの

ように進めていくのか。

こども育成課長 芝生化については様々なメリットがあり、年次的に園庭の全面芝生化を進め、他の保育所にも順次拡張していく。

質 今後、小学校を含めた芝生化に向けての展望は。

秋吉教育部長 学校施設においても、モデル事業として計画的に進めていく。

健康マイレージの導入について

質 日々の健康づくりを目的に、実践記録のポイントを貯め、ポイントを利用できる「健康マイレージ」を実施している自治体があるが、この事業の取り組みの考えは。

大里健康課長 本市においては、生活習慣病の予防や健康寿命の延伸は重要な課題で、健康マイレージの取り組みが楽しく挑戦できると考え、先進事例を調

査し、検討する。

秋吉保健福祉部長 健康づくりに関して、健診の受診率の向上や、生活習慣の改善に自発的な取り組みを促進する効果が期待できる。

松岡市長 嘉麻市の実態に応じた「健康マイレージ」を考えていく。

子ども安心カートの導入について

質 学校現場での緊急搬送時の情報提供のための「子ども安心カード」の導入の考えは。



芝生化を進めている鴨生保育所

栗野教育長 保護者の同意を得ながら、関係機関と連携を図り、実施していく。

※他に、がん教育の強化・いじめ防止対策について質問しました。

中村 春夫 議員

熊ヶ畑地区がけ崩れの復旧について

問. 工事の計画は怎么样了のか

答. 本年度中に測量設計を行い、来年度工事を行いたい



中村議員

質 熊ヶ畑堀川地区の大雨によるがけ崩れの復旧工事の計画はどうなっているのか。
山倉土木課長 急傾斜地崩壊対策事業として県に申請をしているので、県の回答があり、事業が固まり次第、本年度中に測量設計を行い、来年度工事を行いたいと考えています。
産廃行政について
質 百ヶ谷産廃場の超過搬入量の撤去について、その後は。

安陪環境課長 県の廃棄物適正処理推進室によると、地権者が覆土の計画を作成中であると報告を受けています。
質 百ヶ谷産廃業廃棄物中間処分場の保管量の超過については。
環境課長 県は改善命令を12月13日まで延長し、継続して撤去作業を行わせるのとこととで、撤去も順調に進んでいるようだった。

環境課長 相変わらず審査中とのことと県からの新たな情報はない。
質 県の熊ヶ畑産廃場への立ち入り調査報告書については。
環境課長 保健所に請求し、昨年7月から今年4月までの分を入手したが、特に異常はみられない。
質 同産廃場の営業許可期限は12月26日までだが、更新申請はなされているのか。

環境課長 8月末時点で、申請はなされていないが、事前協議は始められている。
質 県が本年度から実施する最終処分場の掘削調査について、今年12月までに熊ヶ畑産廃場の調査があると思う。先日、生命の水を守る会がその調査に立ち会えるよう市長と議長に要望書を出したが、市として県と業者に対し、立ち会いを要望する考えはないか。

松岡市長 県の権限で実施されるので、市としては調査は関与しない。



岩永 利勝 議員

防災対策について

問. 鴨生地区豪雨対策工事の進捗状況は

答. 来年度にかけて対策を実施する予定だ



岩永議員

質 工事進捗状況は、どうなっているのか。
山倉土木課長 ボタ山からの流出雨水の調整池が完成し、今回の豪雨に対して鴨生町の水害対策にある程度の効果を確認できたと思う。また、以前指摘のあったローソン付近の転倒堰の改修を計画している。
質 先日の豪雨の際、私も現場に行つてボタ山から流れてきている雨水が調整池に入っているのを確認した。あ

の水が鴨生方面に流出していたら、また災害が発生していたのではなかと考える。そのほかプールと調整池の間からと庄内側からけやき坂へ雨水が流入し、道路が冠水していたが、対策は。
土木課長 本年度中に調整池へ雨水を導く水路を計画している。来年度は、平野小児科付近の冠水の解消のため、パチンコメディア裏から旧ダイソーまでの水

路拡幅を予定している。
質 飯塚市庄内から鴨生東町に流入する雨水に関しては、以前、飯塚市との話し合いで調整池ができることとなっていたが、進捗状況は。
土木課長 設計、用地交渉も終了し、来年度工事に着手するということを聞いている。
質 平東町の山間部3カ所から豪雨により流入する土砂水の治山堰堤設置申請を県へ提出していたがどうなつて

いるのか。
田中農林整備課長 県と現地調査を行い、2カ所は崩壊がなく、1カ所は治山堰堤設置が検討され、26年度以降の工事実施のため本年度測量が行われる予定だ。
質 地域により雨の降り方が異なるので、豪雨の際、消防団長の判断で出動できる体制をつくってほしいがどうか。
松岡市長 消防団とも協議して検討したい。
※他に市民のスポーツ



鴨生地区調整池

文化活動に対しての報奨制度について質問しました。

田中 義幸 議員



D-STB導入時の付帯工事について

問. モデム、追加のD-STB導入時の付帯工事の精査表はださせるのか。

答. 情報公開できる内容で出してもらう。

質 D-STB2500台の時は、同軸ケーブル、分配器、AVコードを交換せずにHDMIケーブルをつけたため設計増とのことだった。精査表の情報公開を求めたが出来なかった。再調査できるか。

篠崎地域情報課長 確認作業はすでであり、再調査はしない。ケーブルテレビ事業開始時から随契で行っている委託業者選定は、指名競争入札にしたい。

質 インターネットモデムも導入されている。この屋内設置工事の部品交換はされているか。

地域情報課長 最終的な確認はしていない。

質 D-STB500台が追加されている。最初からHDMIケーブルを使っている。先ほどの理屈から言えば価格が高くなるが、契約金額は安かった。理解できない。付帯工事をしたかどうかの精査表は出させるのか。

中嶋総合政策部長 精査表は出してもらおう。

質 情報公開できる内容で出してもらいたい。

総合政策部長 言われた趣旨に基づき業者にお願ひする。

地域防災計画について

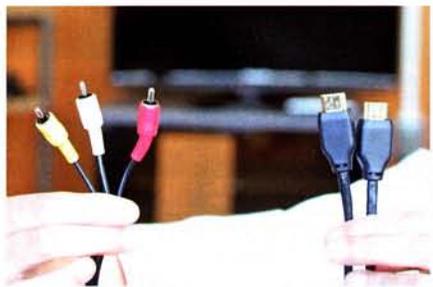
質 現在地域防災計画の見直しをしている。男女共同参画の視点からの取組はしているか。

福田総務課長 内閣府が示している男女共同参画の視点からの防災・復興の指針がある。

これを参考にしながら内容を検討している。

質 防災会議への女性割合を高めるための取組はどうする。条例改正し、さらに女性枠を2名追加することを提案する。

総務課長 女性委員の割合を高めるため、あて職については、女性職員を指名したい。委員の任期が、平成26年3月31日までだ。その時期に委員数及び構成も検討する。



AVコード(左)とHDMIケーブル(右)

※他に自主防災組織、防災無線、行政区長手当、市報の配布、健康維持について質問しました。

田淵 千恵子 議員



市の活性化について

問. 嘉麻市をPRするには財源が必要

答. オール嘉麻市で取り組む

質 PR係設置の趣旨は、秋山産業振興課長 嘉麻市の知名度不足の解消やPR情報の二元化、交流人口増等を目的として設置され、市のPRと観光振興、観光まちづくり協議会に関する業務を行っている。

質 設置の効果は、産業振興課長 観光振興の要となる観光まちづくり協議会を設置し、アクションプランを策定した。昨年の実績としては、観光ポータル

サイトの開設、記者会見用バックパネルの製作、嘉麻の釜めしの発売、嘉麻市フェスタの開催、カマポロシャツの販売等だ。各事業がTV、新聞等で取り上げられ反響も大きい。また、企画調整課と連携、「かまししちゃん」を積極的に活用し、市外に向けてPRに努めている。

質 職員採用試験のキヤッチフレーズ「笑顔とやる気」、これは他市

にはない人材育成上目玉の施策と考える。そこで市のPRに貢献する各課の施策は。

平田学校教育課長 教育予算を手厚く措置し、中学3年生まで30人以下学級を実施。個々に目が届く指導と学力向上に取り組んでいる。

坂本生涯学習課長 移動図書館車、高校駅伝県予選、フットサル全国大会等の誘致、黒田官兵衛の特別展示そしてプロジェクトK等に

取り組んでいる。

野見山子ども育成課長 地域子育て支援事業や一時保育事業、病後児保育事業のほか、生涯学習課と連携し体力向上事業に取り組むほか、学童保育では6年生まで受け入れを行っている。

大里健康課長 乳児家庭全戸訪問事業、特定健診の普及啓発のほか介護予防に取り組んでいる。

質 このような事業の

実施は財源が必要と考える、市長の考えは。

松岡市長 財政の健全化が重要課題。事業実施のため市民の皆さんとオール嘉麻市で取り組む必要がある。



カラーも豊富なKAMAポロ

田上 孝樹 議員



学校給食のアレルギー事故防止について

問. 専門医を招いての研修、実施訓練を

**答. 知識と経験のある講師による 田上議員
研修会を実施していきたい**

質 昨年12月に東京調
布市の小学校で、給食
を食べた児童が急性症
状アナフィラキシーシ
ョックの疑いで亡くな
る痛ましい事故が発生
した。アナフィラキシ
ーショックが起きた場
合、症状を緩和できる
事故注射薬エピペンを
児童生徒に代わって教
師が打つこともできる。
今回の事例では、学校
側が打つタイミングが
遅れたことが指摘され
ている。そこで、本市に

おける食品アレルギー
とアナフィラキシーの
症状を起こしたことの
ある児童生徒の人数は。
平田学校教育課長 食
品アレルギーと診断さ
れた小学校児童は47名、
中学校生徒は19名で、
合計66名だ。過去アナ
フィラキシーの症状を
起こしたことがある児
童生徒は8名で、この
うちエピペンを処方し
ている児童生徒は小学
校1名、中学校1名だ。
質 食品アレルギーの

ある児童生徒に対し、
学校給食はどのよう
に対応しているのか。
学校教育課長 その原
因食品を保護者の要望
により、原因食品を自
分で除去、除去食の提
供、代替食の提供、弁
当の持参と4つのパタ
ーンで対応している。
質 細かく対応してい
ることは理解できたが、
万が一アナフィラキシ
ーの症状を起こした場
合、どのような対応に
なっているのか。

秋吉教育部長 食品ア
レルギーに対する危機
管理マニュアルを作成
し、それに基づいて行動
することになっている。
質 養護教諭が中心と
なって研修をしている
とのことだが、専門医
を招いての研修や実施
訓練の考えは。
学校教育課長 テ専門
的な知識と経験のある
講師による研修会を実
施していきたいと考え
ている。
※他に母子寡婦福祉会

について質問しました。



委員会の動き

総務財政委員会

8月21日
閉会中の継続調査に
ついて

産業建築委員会

8月26日
閉会中の継続調査に
ついて

民生文教委員会

8月5日
閉会中の継続調査に
ついて

議会運営委員会

8月26日
9月定例会の日程等
について

嘉穂地区小学校統合
施設整備に関する
調査特別委員会

9月11日
バスの買入れにつ
いて

議会改革に関する
調査特別委員会

9月11日
議会改革に関する事
項について

情報漏洩に関する
調査特別委員会

8月23日・9月11日
情報漏洩に関する事
項について

広報編集特別委員会

7月16日
議会広報編集について
7月19日
議会広報編集について
7月24日
議会広報編集について